



報 会

第43号

2025年3月1日

桑 高 同 窓 会



2025年3月卒業生

内 容

- 同窓会会長・校長先生のご挨拶・・・P1
- 東京支部・関西支部の活動報告・・・P2
- 4つの同窓会事業・・・P3
- 同窓会総会開催・会計報告・・・P4
- 定時制部会総会開催・・・P4
- 桑名高校同窓会奨学財団・・・P4
- 母校の主な活躍・・・P5
- 進路状況と卒業生人数・・・P6
- 卒業生の同窓会幹事と恩師の先生・・・P6
- つながる同窓会ホームページ・・・P7
- 2024年度役員体制・・・P7
- 増地克之監督顕彰碑除幕式・・・P7



2025年卒同窓会幹事

『同窓会員名簿』作成

桑名高等学校同窓会会長

西村 治生

(1971年卒)



桑名高
校同窓会
会員の皆
様におか
れまして
は、ます
ますご健勝にてご活躍のことと存じ
ます。また、今年度ご卒業された卒
業生の皆さん、ご卒業おめでとうご
ざいます。そして長い歴史と伝統を
誇る桑名高校同窓会の一員になられ
た皆様を心より歓迎申し上げます。
さて、表題にありますとおり桑名
高校同窓会では、25年振りとなる
「2026年版同窓会員名簿」を発
行する運びとなりました。

同窓会員名簿は同窓会活動の根幹
となるものであります。名簿データ
は常に変化するものであり、最新へ
の更新と保守管理は同窓会の必須事
業であります。しかしながら我校で
一番最近の調査・更新は、2009
年に開催された「桑名高校創立百周
年」の折に行われて以来、15年間実
施されておりません。このままでは
錆び付いたデータの蓄積になる恐れ
があります。かといって同窓会の力
だけでは、正確なデータ更新と整備、

そして名簿管理はこの先望めませ
ん。

このたび、大切な会員データを
「安全」かつ「正確」に調査・管理
するため、同窓会を総合的にサポー
トする専門会社である株式会社サラ
トと業務委託契約を交わしました。
今回の名簿発行事業の財源は、名簿
購入、広告協賛に加えて、名簿作成
賛助金によつて賄われます。

完成発行は2026年1月を予定
しております。2025年4月よ
り、同窓会員のお手元に調査ハガキ
が届き始めると思っています。桑名高校
同窓会が密接に連携して作業に取り
組んでおりますので、安心してご返
信ください。

最新の会員名簿を活用して、学年
同窓会や支部の会員データを引き出
すことが可能になります。また、一
歩進んで「同窓会総会」や各種事業
のご案内、会報「桑高同窓会」を皆
様のお手元に届けるサービスを利用
することが可能になります。この取
り組みが、桑名高校同窓会の活性
化、ひいては同窓会の発展に寄与す
るものと考えております。

最後になりましたが、同窓会員の
皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し
上げますと共に、引き続き桑名高校
同窓会にご支援ご協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。ご挨拶とさせ
ていただきます。

ご挨拶

桑名高等学校校長

早川 巖



本校同窓
会会員の皆
様には、
益々ご健勝
にてお過ご
しのこととお慶び申し上げます。ま
た、平素より母校の教育活動に暖か
いご支援・ご協力を賜り、心より厚
くお礼申し上げます。

私も桑名高校に勤務し3年が過ぎ
ようとしています。微力ではありま
すが、本校のさらなる発展に寄与で
きるよう全力を尽くして参りたいと
考えております。

同窓会の皆様におかれましては、
本校及び本校生徒へのご支援を賜り
本当にありがとうございます。桑高
祭でのうどん部屋の出演、同窓会奨
学財団による奨学金給付事業、青春
応援プロジェクト、合同絵画展の開
催、スパーサイエンスハイスクー
ル(SSH)事業、東京大学や京都
大学におけるキャンパスツアーでの
案内や研究施設の紹介など、本当に
多岐にわたり現役生徒を支えていた
だいていることや発表の場をいただ
いていることに感謝申し上げます。
引き続きご支援・ご協力のほどよろ
しくお願いいたします。

文部科学省の研究指定校である
SSH事業は、今年度からII期目と
なる令和10年度までの5年間の指定
をいただきました。この事業の実施
にあたっては、これまで同窓会及び
同窓生の皆様からたくさんのご支援
とご指導をいただき本当に感謝して
おります。本校としては令和5年度
までのI期目の取組内容を踏まえ、
より一層の深まりと生徒の自主的・
自律的な学びを学校全体で育んで参
ります。

部活動等につきましては、運動部
では三重県高等学校総合体育大会を
経てボウリング部及び少林寺拳法部
門で全国高等学校総合体育大会に、
陸上競技部、山岳部及び水泳部が東
海大会に、文化部では競技かるた部
及び弁論部門で全国高等学校総合文
化祭に出場しました。また、テコン
ドー競技にて、2年生に在籍する生
徒が大韓民国で開催された仁川国際
大会で3位に入賞しました。加えて
書道部は、来年度に開催される全国
高等学校総合文化祭への出場が決定
しております。限られた時間のなか、
集中力を発揮し栄冠を勝ち取ってく
れたことは本校の誇りであり、今後
の更なる活躍に期待しております。
最後になりましたが、桑名高校同
窓会の益々のご発展を祈念申し上げ
ますとともに、今後とも変わらぬ母
校へのご支援ご協力をお願い申し上
げ、ご挨拶とさせていただきます。

東京支部 『東京支部ネットワークパーティー』を開催！

東京支部長 花村 泰 廣 (1982年卒)



桑名高校 同窓会の皆様のご健勝をお喜び申し上げます。また、卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

東京支部におきましては、コロナ禍が明けた2023年より以前のような活動に戻り、同窓生の皆さんが集うことのできる「場」を作っています。一昨年に開催しました『東京支部総会』は隔年で開催し、その間の年には『桑名東京ネットワーク・パーティー』と銘打って交流会を実施しています。

昨年10月のパーティーは、有楽町駅前のレストランに金曜日の夜にお集まりいただき、昨年卒業の方から1977年卒の方まで世代を超えて交流を深めました。ふるさと桑名の話のみならず、現在のお仕事の話など、様々なバックグラウンドを持つ卒業生が情報交換をされていました。東京支部の活動は40年以上の実績があり、関東近郊には千名を超える同窓生がいらっしゃいます。同窓会本部と協力して「青春応援プロジェクト」

「東大キャンパスツアー」などのお手伝いなどもさせていただいています。

また、東京支部ではLINEグループを作って情報交換をしたり、東京支部のウェブサイトやフェイスブックで情報発信も行っています。

東京支部総会やネットワーク・パーティー以外にも、忘年会や新年会など気軽に集まれるイベントなども企画していますので、関東近郊にいらっしやいましたら、お気軽にご連絡いただければと思います。



《東京支部ウェブサイト》



関西支部 『関西三重県人の集い』に参加して

関西支部長 杉本 芳 昭 (1958年卒)



同窓会の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。今春卒業の皆さんおめでとうございます。

今回は、私達関西支部の広報活動の一環をご紹介します。「関西三重県人の集い」は、近畿二府五県の三重県出身者の集いで、本メンバーは三重県知事はじめ各市町村の首長、衆参国會議員、そして各経済界のトップクラスに加えて三重県で十一高等学校の関西支部の役員より構成されています。協賛校としての位置づけです。

昨年10月19日、シエラトンホテル大阪にて、350名が出席し、盛大に行われました。協賛校の1校である桑高同窓会関西支部の役員9名も出席し、大いに親睦を深めることが出来ました。内容は知事はじめ各企業のトップクラスの皆さんへのご挨拶(桑高同窓生多数勤務先...)各高校同窓会役員との交流を深める事(情報交換)それに加えて出席者9名の自己研鑽を深める事、「井の中の蛙大海を知らず」大きな視野で

もって判断出来る人間形成の一環でもあります。各自大いに親睦を深め、意義深い関西三重県人の集いでありました。

今年10月の集いには、我が桑高同窓会会長のご出席を強く要望いたします。(他校は会長出席多し)

関西支部は同窓生の集い：アットホームな親睦を深める場として二年毎に支部総会を開催しています。学年代表の皆さん、同窓会と支部総会ドッキングしませんか。事務局一同お待ちしております。

最後になりましたが、会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

【第12回関西支部総会のご案内】

- 日時 2025年11月22日(土)
- 11時〜総会・12時〜懇親会
- 会場 ホテル「ヴィスキオ尼崎」(JR尼崎駅前)

*同窓会(支部総会)に関するご質問、お問い合わせは左記担当者までご一報下さい。

「関西支部連絡先」事務局長

- 木村陽一 (1971年卒) 090-7117-8482
- 黒田幸司 (1985年卒) 080-14394-1130

応援支局長

うどん部屋桑高祭出店

2024年9月14日、桑高祭に出店致しました。同窓生スタッフ23名・販売数340杯・販売価格は400円で開店。昨年に引き続きではありませんでしたが、チケツト売れる？ 完食してもらえらる？等々不安はありましたが、チケツト販売前から行列となり完売。猛暑の中行列待ちでした。うどん部屋の味を知らない在校生・PTAが多いですが、在校生の祖父母世代の方からは、「非常に懐かしい」との声も聞かれました。在校生達から「美味しかった・来年も食べたい」の感想が、スタッフの喜

増地克之監督凱旋講演会

2024年11月23日、東京・パリ五輪の全日本女子柔道を率いた増地克之監督(1989年卒)の講演会を開催いたしました。会場の柿安シテイホールに集まった聴衆の中には、桑高柔道部OBも多く、往年のメンバーも集う機会となりました。講演のテーマは「マネージメント」。五輪代表チームが勝利を得るためには何が必要かというお話でした。日の丸をつけて戦う選手達を、監督としていかにして勝利に結びつけるか。監督とコーチ、スタッフ、選手、其々のコミュニケーションの重要性に聞き入りました。五輪代表

びです。同窓会の存在を「うどん部屋」を通じて在校生に伝える大切な事業であることを再認識いたしました。今後も沢山の同窓生に食していただくことを祈念しております。

(うどん部 屋実行委員長 越須賀 成美 1985年卒)



選手選定の話も興味深く、聴衆者も引き込まれている様子でした。講演会は盛会となり、実行委員長として責任を果たすことができましたと感じています。増地さんや各地から集まった実行委員の皆様、ご協力いただいた桑名高校、同PTAには感謝申し上げます。

(講演会実行委員長 後藤 隆彦 1973年卒)



第4回 桑高合同絵画展開催

2025年1月24日から3日間、柿安シテイホールにて開催。会場は、熱のこもった作品で賑わいました。今回は、「桑高合同絵画展を地域に定着させる」を目標としました。思いが実り、会場は現役美術部員13点と、同窓生32点の作品を展示することができ、約400名に来場いただきました。今回もアンケート記入スペースは、同窓生の交流の場になり、現役美術部員も会場受付を担当し、現役と同窓生の交流の場となりました。次回は、2026年1月に開催を予定しています。絵画展

青春応援プロジェクト

青春応援プロジェクトの東京支局では、俳優のタイソン大屋さん(1991年卒)をナビゲーターに迎え、4年間で14人の同窓生を取材しました。同窓生の方々には、桑名高校での青春を懐かしみながら、高校時代の思い出や今の仕事を選んだ理由、仕事で大切にしていることについてお話しいただきました。取材を通じて、様々な分野で活躍する同窓生の姿を実感し、彼らのストーリーや今の桑高生に向けてのメッセージを伝えたいという思いが強まりました。また、まだまだ素晴らしい同窓生がたくさんいることを知

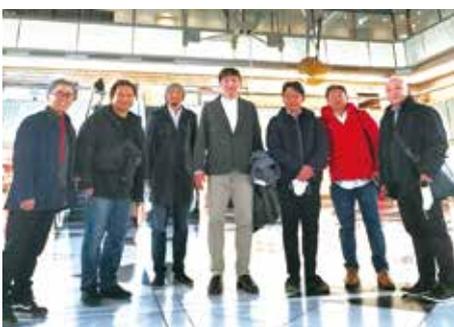
に協賛いただいた方々有難うございました。最後に、この合同絵画展の企画を立ち上げ、同窓会活動に貢献された(故)上田広吉理事に感謝申し上げます。

(合同絵画展実行委員長 渡辺浩子 1979年卒)



り、今後の取材に期待を寄せています。この動画が、これから来る来に向かう桑高生や同窓生の方々に届くことを願っております。

(青春応援プロジェクトチーム 東京支局 仁木大介 1987年卒)



2023年度会計報告書

(自 2023年8月1日 ~ 至 2024年7月31日)

(単位円)

科目	予算	決算	予算と決算の増減	備考
収入の部				
入会金	1,600,000	1,555,000	△ 45,000	全日310(普・理・衛)・定時1計311人
総会会費	300,000	444,000	144,000	
事業収入Ⅰ	120,000	123,600	3,600	うどん部屋売上309杯
事業収入Ⅱ	140,000	143,000	3,000	第3回絵画展広告協賛金・出品料
雑収入	0	0	0	
受取利息	200	229	29	
①当期収入合計	2,160,200	2,265,829	105,629	
支出の部				
総会費	350,000	486,599	136,599	
印刷費	110,000	0	△110,000	総会プログラムは総会費科目に計上
会議費	60,000	56,332	△ 3,668	役員会・企画委員会
広報費	300,000	214,968	△ 85,032	会報誌印刷代、新聞編集用ソフト
通信費	250,000	120,916	△129,084	同上の郵送料、携帯電話負担金
事業費Ⅰ(うどん部屋)	120,000	110,706	△ 9,294	うどん部屋
事業費Ⅱ(絵画展)	130,000	119,352	△ 10,648	第3回桑高台同絵画展
事業費Ⅲ(青春PJ)	150,000	145,000	△ 5,000	青春プロジェクト
慶弔費	0	0	0	
支部助成金	300,000	340,000	40,000	東京・関西各支部・東京支部総会
寄付金	0	50,000	50,000	美術部・(ダンス部は謝礼金)
入会記念品	200,000	120,706	△ 79,294	名入シャープペンシル 311本
交通費	80,000	87,192	7,192	東京支部総会参加交通費
名簿管理費	50,000	0	△ 50,000	
雑費	60,200	37,286	△ 22,914	貸金庫料、振込手数料
予備費	50,000	0	△ 50,000	
未払金	250,000	0	△250,000	
②当期支出合計	2,460,200	1,889,057	△571,143	
③当期収支差額 ①-②	△300,000	376,772	676,772	
④前期繰越金	17,735,581	17,735,581	0	
⑤次期繰越金 ③+④	17,435,581	18,112,353	676,772	

「2024年度桑名高校同窓会総会」開催

2024年10月14日、「2024年度桑名高校同窓会総会」並びに「懇親会」を、くわなメデアライヴに於いて80名の同窓会員の参加を得て開催されました。

総会では校歌斉唱に始まり、御来賓の方々からの御挨拶を賜りました。各事業担当者からの事業報告と予算審議を行い、参加者が勢揃いして記念写真の撮影を行いました。

総会の後、テコンドーの世界選手権シニア大会で3位となった、現役桑名高校生の青木仁美さんにテコンドーの型を披露いただきました。総会後の懇



親会は、先輩後輩、和気藹々、和やかな時間となりました。
(総務局副局長 長谷川久美 1980年卒)



8年ぶりに「定時制部会総会」開催

2024年4月28日、定時制部会の総会を開きました。コロナで70周年記念総会が延期になったままでしたが、8年ぶりに柿安シテイホールの会議室で開催しました。毎年の卒業生が10名を割るような状況が続く中、定時制部会は創立75周年を待たず開催しました。

当日は西村会長、石川副会長の出席もあり、参加者33名で懇親会は老いも若きも一緒に楽しみました。最高齢は86歳で5名が参加しました。5年ごとに開催の総会参加者も減少の中での開催、加藤部会長は最後の総会のもりで開催に踏み切りましたが、部会総会

ではもう少し続けてほしいという意見も多く、今後様子を見ることとなりました。
(定時制部会長 加藤武夫 1962年卒)



一般財団法人県立桑名高等学校同窓会奨学財団

2024年6月末に、不肖私が理事長を任命されました。この大役は年齢的に見ても勤まるのか、危惧していましたが、現在の財団役員の皆様は心を一つにして「ワンチーム」で、財団の運営に協力していただいています。故に前理事長伊藤隆彦さんのご志を継いで行く事が出来ると確信して、人生最後に与えていただいたこの職責を懸命に勤め上げて、後輩に継承して行く所存です。ご協力をお願いします。

ある推進により、奨学金給付申請者は、2024年度40数名で、財団設立当初の目標を達成して順調に推移しております。
(理事長 加藤正一 1956年卒)

財団の活動としての奨学生の募集および選考は、桑高教職員および財団理事で構成する選考委員会での一体感



母校の主な活躍 (2024年1月~2024年12月)

※学年は大会開催時の学年を表記

Table with columns: 部活 (Department), 大会 (Tournament), 団体/個人 (Team/Individual), 学年 (Year), 種目 (Event), 結果 (Result). Rows include various sports like 陸上競技部 (Track & Field), 美術部 (Art), 卓球部 (Table Tennis), 体操部 (Gymnastics), 水泳部 (Swimming), 書道部 (Calligraphy), 剣道部 (Kendo), ボウリング部 (Bowling), ハンドボール部 (Handball), バドミントン部 (Badminton), バトン部 (Batoning), ダンス部 (Dance), 吹奏楽部 (Band), 山岳部 (Mountaineering), 競技かるた部 (Karuta), MIRAI研究所 (MIRAI Research Institute), SSH (SSH), and 個人 (Individual).

過去5年間の大学合格状況(過年度生徒含む)

Table with 6 columns: 大学名, 2020, 2021, 2022, 2023, 2024. Lists university names and their respective counts for each year from 2020 to 2024.

Table with 6 columns: 大学名, 2020, 2021, 2022, 2023, 2024. Lists university names and their respective counts for each year from 2020 to 2024, including a summary row for '公立大合計'.

卒業生人数

Table with 5 columns: 課程, 学科, 男子, 女子, 合計. Shows the number of graduates by course and subject.

2025年3月卒業生の同窓会幹事・恩師の先生

Table with 4 columns: 全日制定代表幹事, 学年代表幹事, 普通科代表幹事, 看護科代表幹事. Lists the names of the student council members and their respective groups.

Table with 4 columns: 理数科代表幹事, 7組, 小島 陽太, 専攻科代表幹事, 衛生看護専攻科, 堀田 紗良. Lists the names of the student council members and their respective groups.

Table with 4 columns: 全日制定代表幹事, クラス(学科), クラス幹事, 飯田 美麗. Lists the names of the student council members and their respective classes.

Table with 4 columns: 学年主任, 野崎 順二, 化学, サッカー部. Lists the names of the student council members and their respective classes.

三重県立 桑名高等学校同窓会

桑名高校同窓会のニュースを満載!



「桑名高校同窓会」
ホームページはこちらから

同窓会ホームページは、現役生と同窓生それぞれからの発信もあり、つながる場としてコンテンツも充実

「青春応援プロジェクト」

同窓生からのメッセージ ~Message from Alumni~

世界中で活躍する、各界をリードする、桑高同窓生たちは多士済々



File12
増地克之さん
1989年3月卒
普通科 長島中
前全日本女子柔道監督



File01
タイソン大屋さん
1991年3月卒
普通科 成徳中
俳優

世代を超えた同窓生たちが、桑高生へのメッセージを発信

現役生の発表会

~Performance from Student~

部活動における現役生の活動も発信!



2024年度役員体制

役職	氏名	担務/卒業回(卒業年)	役職	氏名	担務/卒業回(卒業年)
会長	西村 治生	管掌)会計局 名簿管理局 会報誌編集長 桑高23回生(1971年卒)	理事 東京支部長	花村 泰廣	青春応援プロジェクト(東京支局) 桑高34回生(1982年卒)
副会長 定時制部会長	加藤 武夫	管掌)講演会 青春応援プロジェクト 定時11回生(1962年卒)	理事	越須賀 成美	うどん部屋実行委員長 桑高37回生(1985年卒)
副会長	石川 郁子	管掌)総務局 うどん部屋 合同絵画展 桑高15回生(1963年卒)	理事 会計局長	柴田 幸夫	桑高38回生(1986年卒)
副会長 衛生看護部会長	岡野 良子	管掌)渉外局衛生 7回生(1983年卒)	理事 名簿管理局副局長	石上 秀之	桑高39回生(1987年卒)
理事 関西支部長	杉本 芳昭	青春応援プロジェクト(関西支局) 桑高10回生(1958年卒)	理事 総務局長	村上 嘉浩	桑高39回生(1987年卒)
理事	竹山 延幸	うどん部屋副実行委員長 桑高20回生(1968年卒)	理事 渉外副局長	三林 幸	合同絵画展副実行委員長 桑高40回生(1988年卒)
理事	加藤 寛	会報誌副編集長 桑高22回生(1970年卒)	理事	中村 圭一	会報誌副編集長 桑高40回生(1988年卒)
理事	後藤 隆彦	講演会実行委員長 桑高25回生(1973年卒)	理事 渉外局長	伊藤 剛康	青春応援プロジェクトマネージャー 桑高41回生(1989年卒)
理事 名簿管理局長	水谷 康朗	桑高30回生(1978年卒)	会計監事	長瀬 浩	桑高24回生(1972年卒)
理事 渉外局副局長	渡辺 浩子	合同絵画展実行委員長 講演会副実 行委員長 桑高31回生(1979年卒)	会計監事	萱野 治道	桑高26回生(1974年卒)
理事 会計副局長	水貝 千寿子	桑高31回生(1979年卒)	会計監事	小杉 悟	桑高31回生(1979年卒)
理事 総務局副局長	長谷川 久美	桑高32回生(1980年卒)			

増地克之の監督顕彰碑除幕式

2024年11月22日、東京・パリ五輪で全日本女子柔道を率いた増地克之の監督(1989年卒)の顕彰碑の除幕式を行いました。顕彰碑は、増地監督の現役時代のご活躍をたたえ、桑名高校校内に建立されておりましたが、今回の顕彰碑に2つの五輪でのご活躍を追記したものです。除幕式には増地監督や桑名市長、早川校長もご参列いただき華やかに執り行われました。



(渉外局長
伊藤剛康
1989年卒)

編集後記

このたび無事に第43号を発行することができました。発行に際し、限られた時間の中、寄稿いただきました方々にはこの場を借りまして感謝申し上げます。

今回、前号の反省点も踏まえ、少しでも読みやすくするべく、リユールを行いました。ぜひこの同窓会会報誌をご一読いただき、生徒の皆さんの活躍を振り返るとともに、同窓会活動についてご理解、ご協力をいただけたらと思います。

(会報誌副編集長 中村圭一 1988年卒)

